

🔑 仕口・柱のちぢみしろの設定をしたい！①

パラメーターで設定できます

仕口と柱のちぢみしろを設定する場合は、【ファイル】 - 【パラメーター】 - データ作成 - 44.溶接・塗装関連 - 10) 仕口・柱ちぢみしろ設定(柱共通) をクリックし、【1-部材サイズ】または【2-仕口段数】から設定方法を選択して設定します。



・仕口のちぢみしろを側面板やダイヤフラムの板厚ごとに設定したい場合

1) 仕口・柱ちぢみしろ設定を「1-部材サイズ」に設定します。
形状（H・コラム）ごとに仕口・シャフトのちぢみしろが設定できます。

例) コラム柱を側面板の板厚で下記ちぢみしろを設定したい場合

側面板の板厚 (t)	仕口部ちぢみしろの合計
$t \leq 12\text{mm}$	0mm
$12\text{mm} < t < 19\text{mm}$	2mm
$19\text{mm} \leq t$	3mm

項目名称	設定値
1 仕口・柱ちぢみしろ 設定	1-部材サイズ
2 仕口H形状ちぢみしろ 通しダイヤ 指定値以下 板厚(mm)	0
3 通しダイヤ 指定値以上 板厚(mm)	0
4 通しダイヤ 指定値以下 伸び(mm)	0
5 通しダイヤ 指定値の間 伸び(mm)	0
6 通しダイヤ 指定値以上 伸び(mm)	0
7 仕口H形状ちぢみしろ 側面板 指定値以下 板厚(mm)	0
8 側面板厚 指定値以上 板厚(mm)	0
9 側面板厚 指定値以下 伸び(mm)	0
10 側面板厚 指定値の間 伸び(mm)	0
11 側面板厚 指定値以上 伸び(mm)	0
12 仕口コラム形状ちぢみしろ 通しダイヤ 指定値以下 板厚(mm)	0
13 通しダイヤ 指定値以上 板厚(mm)	0
14 通しダイヤ 指定値以下 伸び(mm)	0
15 通しダイヤ 指定値の間 伸び(mm)	0
16 通しダイヤ 指定値以上 伸び(mm)	0
17 仕口コラム形状ちぢみしろ 側面板 指定値以下 板厚(mm)	12
18 側面板厚 指定値以上 板厚(mm)	19
19 側面板厚 指定値以下 伸び(mm)	0
20 側面板厚 指定値の間 伸び(mm)	1
21 側面板厚 指定値以上 伸び(mm)	1.5
22 H柱ちぢみしろ ウェブ幅 指定値以下(mm)	0
23 ウェブ幅 指定値以上(mm)	0
24 ウェブ幅 指定値以下 伸び(mm)	0
25 ウェブ幅 指定値の間 伸び(mm)	0
26 ウェブ幅 指定値以上 伸び(mm)	0
27 コラム柱ちぢみしろ ウェブ幅 指定値以下(mm)	300
28 ウェブ幅 指定値以上(mm)	500
29 ウェブ幅 指定値以下 伸び(mm)	1
30 ウェブ幅 指定値の間 伸び(mm)	2
31 ウェブ幅 指定値以上 伸び(mm)	3



通しダイヤの板厚ごとに仕口のちぢみしろを設定する場合は、12)～13)で通しダイヤの板厚の基準を設定し14)～16)で基準に対してのちぢみしろを設定します。ただし、12)～16)と17)～21)の両方に数値を入力すると両方の数値を加算してちぢみしろを設定するため注意してください。

12 仕口コラム形状ちぢみしろ 通しダイヤ 指定値以下 板厚(mm)	0
13 通しダイヤ 指定値以上 板厚(mm)	0
14 通しダイヤ 指定値以下 伸び(mm)	0
15 通しダイヤ 指定値の間 伸び(mm)	0
16 通しダイヤ 指定値以上 伸び(mm)	0
17 仕口コラム形状ちぢみしろ 側面板 指定値以下 板厚(mm)	12
18 側面板厚 指定値以上 板厚(mm)	19
19 側面板厚 指定値以下 伸び(mm)	0
20 側面板厚 指定値の間 伸び(mm)	1
21 側面板厚 指定値以上 伸び(mm)	1.5

🔑? 仕口・柱のちぢみしろの設定をしたい! ②

パラメーターで設定できます

・仕口のちぢみしろをコアの段数ごとに設定したい場合

1) 仕口・柱ちぢみしろ設定を「2-仕口段数」に設定します。

仕口段数と形状 (H・コラム) ごとに仕口・シャフトのちぢみしろが設定できます。

例) コラム柱の仕口部分のちぢみしろを設定したい場合

コアの仕口段数	仕口部ちぢみしろの合計
1 段コア	2mm
2 段コア	3mm
3 段コア	5mm
4 段コア	7mm

項目名称	設定値
1 仕口・柱ちぢみしろ設定	2-仕口段数
32 1段コア 単管H形状ちぢみしろ(mm)	0
33 1段コア 単管コラム形状ちぢみしろ(mm)	2
34 1段コア H柱ちぢみしろ(mm)	0
35 1段コア コラム柱ちぢみしろ(mm)	2
36 2段コア 単管H形状ちぢみしろ(mm)	0
37 2段コア 単管コラム形状ちぢみしろ(mm)	3
38 2段コア H柱ちぢみしろ(mm)	0
39 2段コア コラム柱ちぢみしろ(mm)	2
40 3段コア 単管H形状ちぢみしろ(mm)	0
41 3段コア 単管コラム形状ちぢみしろ(mm)	5
42 3段コア H柱ちぢみしろ(mm)	0
43 3段コア コラム柱ちぢみしろ(mm)	2
44 4段コア 単管H形状ちぢみしろ(mm)	0
45 4段コア 単管コラム形状ちぢみしろ(mm)	7
46 4段コア H柱ちぢみしろ(mm)	0
47 4段コア コラム柱ちぢみしろ(mm)	2

S/F 仕口の段数が 4 段以上の場合は、4 段コアの設定を参照します。

※柱やベースが一枚通し板に溶接する場合は、シャフト側のちぢみしろは「0」とします。

S/F 変更した仕口・柱のちぢみしろは、コア加工指示書で確認することができます。

S/F 本柱と間柱でちぢみしろの設定を別々に設定したい場合は、データ作成 - 44.溶接・塗装関連 - 9) 仕口・柱ちぢみしろ を「2-本柱・間柱別」に設定します。

S/F シャフト側のちぢみしろを設定する際は、

1) 仕口・柱ちぢみしろ設定を「1-部材サイズ」に設定している場合は、

22) H柱ちぢみしろ ウェブ幅指定値以下(mm)~31) ウェブ幅 指定値以上 伸び(mm) で指定できます。

1) 仕口・柱ちぢみしろ設定を「2-仕口段数」に設定している場合は、

34) ~35)、38) ~39)、42) ~43)、46) ~47) で指定できます。

例) 1-部材サイズを選択し、下記の設定をしている場合

仕口 側面板の板厚 (t)	設定値	シャフト ウェブ幅	設定値
$t \leq 12\text{mm}$	0mm	WEB ≤ 300	1mm
$12\text{mm} < t < 19\text{mm}$	1mm	$300 < \text{WEB} < 600$	1.5mm
$19\text{mm} \leq t$	1.5mm	$600 \leq \text{WEB}$	2mm